

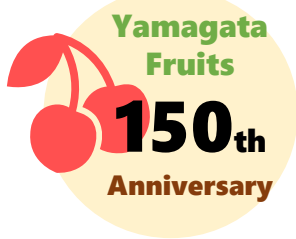
さくらんぼ栽培150周年記念事業の概要

- さくらんぼ栽培150周年記念事業は、本県のシンボリックな果樹である「さくらんぼ」を筆頭に、**本県の果樹産業全体にとっての記念すべき年「やまがたフルーツ150周年」と位置づけ、県を挙げて展開**
- 事業内容は、①PR協議会が主催する公式イベント・公式グッズ等（オフィシャル企画）と、②市町村・事業者から募集するタイアップ企画から構成する。

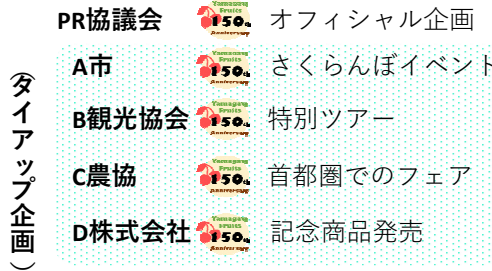
⇒共通のロゴマーク等を使用し、ポータルサイトやSNSで発信するなど、統一感を演出

＜統一的な発信イメージ＞

《記念ロゴマーク等の作成》
(イメージ)



《企画の募集》



《特設サイトでの発信》



＜令和7年度までの想定＞

	令和6年度	令和7年度
新たな消費文化の創出	プレイベントの開催	フルーツEXPO（仮称）の開催
労働力の確保	収穫ウィーク・キャンペーンの実施	
統一的なPR	150周年記念ポータルサイト構築	ポータルサイトによる情報発信
歴史の振り返り	記念書籍の刊行（作成、配布）	記念書籍の刊行（出版社が自ら販売）
やまがた紅王のブランド化	やまがた紅王のプロモーション	

山形県さくらんぼ&フルーツPR協議会 令和6年度オフィシャル企画

➤ 150周年に向けたスタートを飾るプレイベントの開催

○スタートアップ・イベント

- ・6月6日の「さくらんぼの日」に、県内外へ150周年をアピールするイベントを開催

○料理イベント（フルーツキッチン）

- ・シェフやパティシエの協力でフルーツを使ったレシピを開発し、会費制の料理イベントを開催
- ・一般県民からも広くレシピのアイデアを募り、インターネットやSNSで発信（フルーツ・レシピ・アーカイブ）



さくらんぼのスイーツ（例）

➤ 県民挙げて農家の収穫作業を応援する「収穫ウィーク・キャンペーン」の展開

- ・民間企業や関係団体と連携し、さくらんぼ等の収穫作業をお手伝いする県民運動を展開



さくらんぼの収穫作業

➤ 記念グッズの制作

- ・さくらんぼの剪定枝を活用したアップサイクル製品を開発
- ・オリジナルの温泉手ぬぐいやアウトドアブランドとのコラボTシャツを制作し、収穫ウィーク参加者に配布するなどして、本県ならではの新しい文化の定着を後押し

➤ フルーツEXPO（仮称）の開催準備

- ・令和7年度に、全国の果樹産地と連携してフルーツの魅力を発信するイベントの開催を検討・準備

➤ 記念書籍の刊行

- ・先人の挑戦の物語（歴史）やさくらんぼの魅力を伝える記念書籍を制作

➤ ポータルサイトの構築とタイアップ企画の実施

- ・オフィシャル企画・タイアップ企画の情報やフルーツ・レシピ等を発信するサイトを制作
- ・タイアップ企画を行う事業者の印刷経費の一部を支援

➤ やまがた紅王のプロモーション

- ・やまがた紅王応援大使の活動等を通して、引き続き県内外で魅力を発信